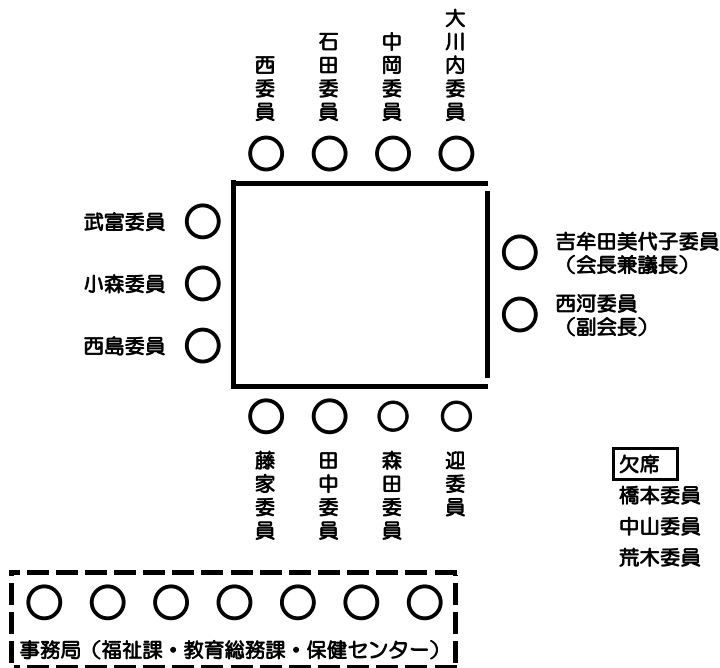


平成30年度 第1回 鹿島市子ども子育て会議 議事録

日時：平成30年12月17日（月）15:00～
場所：新世紀センター2階 会議室



1. 開会

事務局 片淵より

2. あいさつ

染川事務局長（福祉課長）より

平成27年度から5ヵ年の計画が策定され、来年度が最終年度になる。

今回は昨年度の事業計画の点検評価を行い、次期計画の策定に向けた取組みとなる。

鹿島市の子育てに関する状況を報告。

出生数・・・360人（H7年）→250人（H19年）へ減少したが、ここ近年は横ばい。

合計特殊出生率・・・1.81（H7年）→1.43（H19）→1.77（H28）へ。

県の平均値1.63よりは高い傾向である。

保育については市内の受入体制も整っており、現在待機児童は無い。

また、市中心部に子育て支援センターでは保護者に寄り添いながら相談も受付けている。

放課後児童クラブについては本年9月まで待機児童が10人発生していたが、社会体育

への入部等で解消されているところ。しかしながら次年度に向け多くの入部希望者が

多く、市としても真摯に受け止め、今後待機児童の解消に向け解決策を見出していきたい。

3. 委嘱状交付

事務局 片淵より

選出団体にて、改選等があったため新しく委嘱状を交付する。

代表して「大川内委員」に交付したい。（前方で染川課長から大川内委員へ交付）

なお他の委員は事前に（机上に）配布しているので各自確認をされたい。

4. 協議

事務局 片渕より

協議に入る前に各委員の紹介。

(上座の方から) 吉牟田美代子委員、西河弘史委員、大川内委員・・・
前回の会議に引続き、会長を吉牟田美代子委員、副会長を西河弘史委員で進行したい。
また鹿島市子ども子育て会議条例第5条で会長が議長となるとなっているので、これからの進行は吉牟田委員(議長)にお願いしたい。

進行 吉牟田美代子会長より

(1) 「鹿島市子ども子育て支援事業計画」について ……資料1

事務局 森田 : ~ 資料1についての説明 ~

吉牟田会長 : 先ほどの説明および資料について質疑等はないか
~ 質疑、意見無し ~

(2) 子ども子育て支援事業計画の進捗状況(平成29年度分)に係る点検評価について ……資料2

事務局 森田 : ~資料2についての説明~

森田委員 : ショートステイ、トワイライト事業の差異は宿泊を伴うものでの差異なのか。

事務局 片渕 : ショートステイは保護者の病気や出張などにより家庭において子どもを養育することが一時的に困難になった場合、児童養護施設で受入れる事業であり、宿泊を伴うもの。就労等の理由により、休日・夜間に保護者が不在となる家庭の児童を施設で保護し、生活指導や食事の提供等をを行うもの。

迎委員 : ファミリーサポート事業体制についての案内

中岡委員 : ファミリーサポート事業は有料なのか? 保育所を利用しながらも良いのか? 365日利用可能か?

迎委員 : 有料。保育所を利用しながらも可能。
なお年末年始や全館清掃では利用は出来ない日もある。

(3) 次期鹿島市子ども・子育て支援事業計画の策定について ……資料3

事務局 森田 : ~資料3についての説明~
ニーズ調査について市内の子育て世帯宛にアンケートとして1月頃に発送を予定している。中身について協議して頂きたい。
なお発送数は就学前児童と就学児で、各々500世帯で合計1,000世帯発送予定。

● 小学生保護者用問12、就学前児童保護者用問25中の
「子育てが楽しいと感じる設問」について

小森委員 : 「自分を頼ってくれる」とあるが子どもから見たら母親、父親も該当する。
「自分」だけと特化した言い方は疑問。

西委員 : 「成長を感じた」というのは喜びであって、楽しいという表現に違和感。

● 設問中に見られる「教育を含む」という言葉について

大川内委員：アンケートの設問が多く感じる。答える側としても負担を感じるのでは？
少しでもアンケート回収率を上げるためにも、保護者が頭を悩ませない
ように「教育を含む」という言葉を削っては？

● アンケート対象者の抽出について

西河委員：アンケートの抽出はどうやってやるのか

→ 事務局：ニーズ調査の内容の設問については委員の意見を反映したい。
また、抽出については事務局側で各小学校毎で学年で人数を把握し発送する。

(4) 鹿島市子育て総合相談センターの開設について

・・・資料4

オブザーバー 西田：～資料4についての説明～
来年4月に新設を予定。保健センター内に子育てに関する総合的な
相談窓口を開設し、妊娠・出産・育児に関する相談を行う。

武富委員：本センターの職員体制は？

オブザーバー 西田：保健師、助産師、相談員で対応していく予定。

西委員：システムを導入する予定と伺ったが対象となるのは？
またアンケートを実施するようなので、システムにも反映できればと思う。

オブザーバー 西田：就学前が主となる。ただ必要性が出てきた場合は再考する。

(5) その他

事務局 片瀨：次期計画策定があるので出来るだけ次の任期も務めていただきたい。
また、選出団体の役員交代時にはご一報いただきたい。

吉牟田会長、西河副会長は降壇。

5. 閉会